令和　　年　　月　　日

参 考 様 式 例

|  |
| --- |
| 証　　明　　書  　下記の者については、父母からの暴力等を理由として保護したことを証明する。  証明対象者氏名  証明対象者生年月日  　　　　　年　　月　　日  所　　在　　地  証明機関名称及び代表者氏名  電　話　番　号 |

公的機関が、公的機関以外の民間の保護施設（自立援助ホーム、母子生活支援施設、女性自立支援施設、民間シェルター等）において保護されていることを証明する場合には、以下にその保護施設名を記載すること。

|  |
| --- |
| 所　　在　　地（※）  保護施設名称及び代表者氏名（※）  電　話　番　号 |

※　所在地及び代表者氏名については、記載することが適当でない場合は、省略すること。

〔注意事項〕

１　「証明書欄」は、自治体等の公的機関が記入すること。

２　この証明書は、父母からの暴力等を理由として保護した者に対して児童相談所及び女性相談支援センター、障害者虐待に関する相談・通報窓口、自治体等の公的機関が発行するものであり、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」）の奨学金を申請し、後日、機構から事実関係が確認できる証明書類の提出が求められた場合に申請者本人（学生等）から機構へ提出すること。

３　なお、この証明書は、申請者に対し父母からの暴力等があった事実を証明するものではないことに留意すること。